

令和4年度社会福祉法人陽和福社会事業報告

I 法人本部

(1) 会議の開催

理事会

令和4年度は3回の理事会を開催した。

日時	議題等
5月16日	* 令和3年度事業報告及び決算に関する件 * 評議員候補者の推薦に関する件
12月21日	* 令和4年度補正予算に関する件 * 給与及び退職金規程の改正に関する件 * 非常勤職員給与規程の改正に関する件
3月6日	* 令和4年度第2次補正予算に関する件 * 令和5年度事業計画及び予算に関する件 * 給与及び退職金規程の改正に関する件 * 非常勤職員給与規程の改正に関する件 * 役員の選任に関する件 * 施設長（業務執行理事）の交代に関する件

評議員会

令和4年度は3回の評議員会を開催した。

6月6日	* 令和3年度事業報告及び決算に関する件
1月16日	* 令和4年度補正予算に関する件
3月27日	* 令和4年度第2次補正予算に関する件 * 令和5年度予算・事業計画に関する件 * 役員の選任に関する件 * 施設長（業務執行理事）の交代に関する件

その他

- ・ 運営推進会議 各奇数月に開催
- ・ 苦情解決第三者委員会 7月12日に開催

(2) 外部研修への参加

月	研 修 名	参加人数
7月	新型コロナウイルス感染症対応看護職員育成事業	1
8月	経済的虐待ケースの支援を考える	1
10月	防災リーダー養成研修	1
3月	小規模多機能型サービス等計画作成者研修	1
3月	春日井市消防本部実施 AED 講習	1

(3) 内部研修の実施

月	研 修 名	講 師	参加人数
5月	福祉施設における食中毒対策	感染委員会	10
6月	新型コロナウイルス感染対策	感染委員会	12
6月	トリアージ研修	教育・防災委員会	8
6月 ～7月	虐待及び身体拘束について	安全・身体拘束廃止委員会	30
8月	119番通報訓練	教育・防災委員会	7
9月	避難訓練	教育・防災委員会	7
12月	夜間想定避難訓練	教育・防災委員会	7
12月	ノロウイルス発生時の対応	感染委員会	63
1月	身体拘束について	安全・身体拘束廃止委員会	8
1月	バイタルサインについて	教育・防災委員会	5
2月	介護事故の未然防止、対応、報告、再発防止	安全・身体拘束廃止委員会	7
2月	AED研修	教育・防災委員会	10

(4) 委員会の開催状況（毎月1回開催）

委員会	委員会開催日	主な役割
安全委員会	第2水曜日	入居者の安全に関すること、研修
感染委員会	第3火曜日	感染予防、対策、研修の実施
教育・防災委員会	第3金曜日	各種研修、勉強会の管理、避難訓練等の実施
食事・栄養委員会	第4木曜日	日頃の食事に関すること。行事食の管理。
行事委員会	第4木曜日	各種行事の開催。
衛生委員会	第3金曜日	職員の健康管理、職場環境の整備
園芸委員会	第2木曜日	入居者・利用者も加わり畑、花壇の整備

(5) 季刊誌「どんぐり広場」の発行

季刊誌「どんぐり広場」を四季に合わせ、年4回発行し、高森台・石尾台等の地域への回覧、入居者やご家族等に供覧している。ホームページにも掲載し過去のどんぐり広場も見ることができる。

(6) 「高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会」への協力

高蔵寺ニュータウンの高森台県有地を活用しハナモモの咲く桃源郷づくりに協賛し、どんぐりの森及びどんぐりの家の敷地を提供している。平成29年2月から植樹が始まり3年間で当敷地は終了した。今では徐々に花木が大きくなり4月の暖かい日にはきれいなハナモモの花が見られるようになり、ハナモモ祭りが開始される予定。

(7) 全体行事

* 夏まつり

令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、花火を楽しんだ。

* もちつき大会

どんぐりの森では12月22日、どんぐりの家では12月23日にそれぞれもちつき大会を開催。本年度も入居者・利用者・職員で行った。

* ボランティアによる活動

- ・蕎麦打ち：昼食に手打ち蕎麦をどんぐりの森の入居者・利用者、どんぐりの家の入居者・利用者にそれぞれ6回ずつ提供した。
- ・移動売店：どんぐりの森において毎月1回、お菓子、日用品等の販売をした。
- ・元入居者のご家族様が玄関ホールにて毎月生け花を飾っていただいている。
- ・入居者のご家族の協力により、中庭の整理も進み、四季折々の草花を観賞でき、農作物を収穫することができる。春日井市花のまちづくりコンクールにおいて最優秀賞を受賞、全国花のまちづくりコンクールにも入選した。
- ・その他の活動は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止としました。

II どんぐりの森

(1) 地域密着型特別養護老人ホーム どんぐりの森

入居者数の推移（定員29名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	27	26	28	26	25	25
平均要介護度	4.5	4.5	4.5	4.7	4.3	4.3
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	26	29	28	27	28	27
平均要介護度	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

ユニット数 3（さくら、あじさい、ひまわり）

職員数 常勤職員 20名 非常勤職員 5名（令和5年3月31日現在）

平均要介護度は4.3から4.4と昨年並みであったが、1年を通して空床が目立ち特養の収益に影響が出てしまった。中には面会制限を嫌っての入居控えも散見された。

入居者に対しては一人ひとりの生活パターンに合わせたケアを実施している。施設全体の行事はできない中、各ユニットにおいて小行事を実施しており、状態に応じて日常生活をよりよく過ごしていただくようサービスを提供している。また、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意をはらいつつ、対面面会を再開させるなど対策を緩和し、コロナ前の生活に戻すよう努めた。

(2) 認知症高齢者グループホーム どんぐりの森

入居者数の推移（定員18名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	18	17	18	18	18	18
平均要介護度	2.0	1.9	1.8	1.9	2.0	1.9
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	18	17	17	17	16	17
平均要介護度	1.9	1.9	2.0	2.0	2.3	2.1

ユニット数 2（こすもす、さざんか）

職員数 常勤職員 12名 非常勤職員 16名（令和5年3月31日現在）

以前は毎日のように入居者の皆さんと近隣のお店に買い物に出かかっていたが、新型コロナウイルス感染対策のため機会を見つけての外出が全く行えなかった。ボランティアによる、仏画教室、演奏会、上映会等も無くなり、前年に続いて入居者の皆さんに通年で巣ごもり生活を強いる1年となってしまった。また、外出ができないため入居者の中にはストレスによるものか精神的に不安定になっている方も見られた。

夏場に高稼働率を維持し収益は好調であった。

(3) 小規模多機能型居宅介護事業所 どんぐりの森
登録利用者数の推移 (定員25名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録人数	21	21	21	21	22	22
平均要介護度 (要介護)	1.6	1.6	1.6	1.5	1.6	1.6
要支援人数	4	5	5	5	5	5
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録人数	22	21	22	23	21	21
平均要介護度 (要介護)	1.6	1.6	1.7	1.8	1.7	1.6
要支援人数	5	4	5	3	3	3

職員数 常勤職員 6名 非常勤職員 10名 (令和5年3月31日現在)

訪問サービス、通所サービス、宿泊サービスを組み合わせ、各利用者に適切なサービスを提供している。地域の高齢者の皆さんができるだけ自宅で過ごせるよう今後も支援していく。一方で定員に対して登録者数が伸び悩み収益面では振るわなかった。

(4) 喫茶どんぐり

毎月第1、第3金曜日の午後に「オレンジプラスカフェ (認知症カフェ)」を喫茶どんぐりで開いたが昨年度に続いて新型コロナウイルス感染防止対策のため外部からの利用は全くできなかった。

隣地の障害者支援施設「はるひ荘」の入所者により、毎週日曜日の午前10時から午後1時まで喫茶どんぐりでコーヒーショップを営業している。こちらも感染症対策のため度々休業している。

(5) 多目的ホールの利用

昨年に続き今年も新型コロナウイルス感染防止対策のため地域の皆さんに利用して頂けなかった。

(6) 園芸活動 (入居者・利用者・ボランティア・職員の有志による)

春日井市の花のまちづくりコンクールで最優秀賞をもらうなど活発な活動ができた。ボランティアの協力を得て年々進化し特養のユニットの名前(さくら、あじさい、ひまわり)の花を植えたりするなどしている。訪れる皆さんから良い評価をいただいている。「どんぐりの森」の入居者利用者の獲得に大きく貢献している。

Ⅲ どんぐりの家

(1) サービス付き高齢者向け住宅 どんぐりの家

利用者数の推移（定員 33 名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	31	32	31	32	32	32
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	29	30	32	31	32	30

職員数 常勤職員数 1 名 非常勤職員 5 名（令和 5 年 3 月 31 日現在）

稼働率 96%（前年 93%）。今年度は入退居とも少なく安定した入居率で推移。

コロナの沈静化以降は見学者（待機者）も徐々に増えている。

(2) 訪問看護ステーション どんぐりの森

利用者数の推移（登録人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護保険	24	24	25	23	27	25
医療保険	6	7	5	5	6	6
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護保険	24	23	23	25	25	26
医療保険	6	6	6	7	6	5

職員数 常勤職員 2 名 非常勤職員 2 名（令和 5 年 3 月 31 日現在）

コロナ禍で既存利用者も減少するなか、十分な要員が揃わず新規利用者の獲得に苦戦。現在、職員体制と新規利用者の確保を同時に進めている。

(3) デイサービスどんぐりの家

利用者数の推移（1日の利用定員 15名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数	37	39	38	38	37	38
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	38	40	41	41	41	34

職員数 常勤職員 4 名 非常勤職員 7 名（令和 5 年 3 月 31 日現在）

年間の稼働率は 85%。コロナ禍における感染対策、レクリエーション実施方法等が 3 年間の経験で確立され、順調に推移した。

(4) ヘルパーステーションどんぐりの家

利用者数の推移

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数	25	25	25	25	25	26
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	24	23	24	25	23	23

職員数 常勤職員5名 非常勤職員1名 (令和5年3月31日)

サ高住入居者の70%強が利用しており、入居者自身の介護度上昇によりサービスが増加した。

(5) 地域交流ホールの利用

コロナ禍のため外部からの利用は全て中止。

(6) 環境整備

畑、花壇、散策路の整備に注力したが、昨年の夏頃からイノシシの侵入が度々あり、大きな被害があった。幸い入居者・職員との接触は無いが、現在も侵入防止策を模索中。